

## ホストタウン相手国の選手団を応援しよう

## ザンビア共和国

首都／ルサカ  
公用語／英語  
面積／約75万km<sup>2</sup>  
人口／約1,786万人



①ビクトリアの滝 ②女子サッカーザンビア代表 ③野生動物がすむ国立公園



7月23日から開催される東京2020オリンピック競技大会に、旭市のホストタウン相手国であるザンビア共和国・ドイツ連邦共和国が出場します。

## ザンビア共和国

アフリカの南部に位置し、多様な野生動物がすむ国立公園があります。面積は日本の2倍、人口は7分の1ほどの国です。

国民はたくさんの方族からなり、その数は73にもなります。しかし、部族間で大きな争いなどはなく、アフリカで最も平和な国の一つといわれています。

主食はシマという食べ物で、トウモロコシを粉末にして、水を加えて蒸したものです。ザンビアの人々にとっては最も親しみのある食べ物で、日本人にとってのお米のようなものです。主な産業は農業で、ビクトリアの滝に代表される観光も人気です。

## 1964年東京オリンピック中に独立

ザンビアは、1964年に開

催した前回の東京オリンピックの閉会式の日、イギリスから

独立しました。開会式には「イギリス領北ローデシア代表」として参加していましたが、独立したことにより、閉会式には「ザンビア共和国代表」として

参加しました。そのため、開会式と閉会式で国の名前が違うという、長いオリンピックの歴史の中でも唯一の事例となりました。

## 事前キャンプを受け入れるまでの経緯

ザンビアが千葉県内で事前キャンプを行える場所を探していたため、市は大使館を訪問したり、視察を受け入れたりして、誘致活動に取り組みました。

その結果「自然が豊かで練習する施設も最高だ」との評価を受け、令和2年1月には、ザンビアの大使を招いて、事前キャ

問い合わせ先

体育振興課体育振興班

☎ 64・1132

ンプを旭市で行うことについての覚書を締結しました。

2月には、旭市がザンビアのホストタウンに登録されました。**オリンピック出場選手**

ザンビアからは、女子サッカー・陸上競技・ボクシング・柔道・バドミントン・競泳の選手29人の出場が決まっています。その中でも注目されているのが女子サッカーです。代表争いが激しいアフリカ大陸予選では、強豪カメルーンを下して優勝し、初めてのオリンピック出場を勝ち取りました。東京オリンピック第1次ラウンドでは、7月21日(水)に宮城スタジアムで初戦を迎えます。

## 事前キャンプの予定

7月9日(土)から18日(日)までの最大18日間、ザンビア代表選手など46人(全1チーム)が、旭市にある総合体育館や東総運動場などに、事前キャンプを行います。市では、ザンビアの選手団を歓迎する大会に合わせ、市内各所でサポート

# ドイツ連邦共和国



首都／ベルリン  
公用語／ドイツ語  
面積／約35万km<sup>2</sup>  
人口／約8,319万人



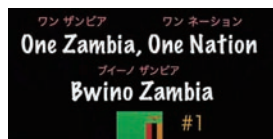
④平成30年に行われた卓球交流 ⑤ケルンの町並みとライン川 ⑥ドイツの世界卓球選手権 ⑦名産品のビール



〃 まだまだ知りたい 〃

## ホストタウンの情報

旭市公式YouTube「ブイーノザンビア」



独立行政法人国際協力機構(JICA)の協力を得て、日本に一時帰国中の海外協力隊員がザンビア共和国について紹介しています。

旭市公式YouTube「卓球ドイツ男子代表チームからのメッセージ」



ドイツの卓球男子代表チームのメンバーから、市民の皆さんへ向けてのメッセージ動画です。

あさひオリンピック新聞



体育振興課では、オリンピックに関する話題をまとめたオリンピック新聞を隔月で発行し、市役所や各小中学校などで掲示しています。

〇市民の皆さんが選手権の練習を、距離を取った上で見学できる公開練習を実施する予定。  
〇新型コロナウイルス感染症対策  
〇選手団は、事前に自国でワクチンを接種してきます。また、ザンビアに日本入国時にPCR検査を実施し、事前キャンプには検査を実施します。  
〇市民の皆さんは、触れないよう、選手団は宿泊ホテルと練習場への制限され、移動は専用車でを行います。  
〇マスクの着用、手指消毒、身体的距離確保など、国が示す事前キャンプ受け入れマニュアルに則った感染症対策を行います。

**ザンビア共和国の事前キャンプは中止になりました。**

## ドイツ連邦共和国

ドイツはヨーロッパのほぼ真ん中に位置する国です。気温は日本に比べると少し低く、冬は厳しい寒さになります。

ビールの消費量は世界一で、ドイツでは16歳から飲むことができます。

### 旭市とドイツの関係

千葉県はドイツのデュッセルドルフ市と姉妹都市提携を結んでいて、県内各地でドイツのスポーツチームとの交流が行われてきました。

旭市では平成21年から卓球による交流が行われ、デュッセルドルフ市と市内・県内の子どもたちが、互いの町を訪問し合いました。この交流がきっかけと

なり、旭市がドイツのホストタウンに登録されました。

### ドイツ卓球チームについて

ドイツは男女ともに卓球の強豪国です。前回の2016年リオデジャネイロオリンピックでは、女子団体が銀メダル、男子団体が銅メダルを獲得しました。その中でもティモ・ボル選手は元世界ランキング一位で、オリンピックの代表に6大会連続で選出されています。

### 事前キャンプは中止に

卓球ドイツ代表の事前キャンプは、感染症の影響により選手団の安全を考えて実施しません。選手団はオリンピック選手村へ直接入村します。